

こんにちは！地域支援課です

地域支援課のお仕事は？

- 母子健康手帳の交付や乳幼児健診をはじめとする母子保健業務を行うとともに、児童・家庭に関わるさまざまな相談に対応しています。
- 0歳から18歳までの児童及びその家庭のさまざまな支援ニーズに対応するために、保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士、社会福祉職、心理職、こども教育相談員など多職種の職員を配置し、さまざまな機関と連携し児童やその家庭に関する個別的な支援ニーズに対応しています。
- 健康づくりや介護予防、認知症普及啓発など、生涯を通じた健康支援を行っています。「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域づくり（地域包括ケアシステム）」を進めるため、所管する保健福祉の制度・サービスの活用や地域の関係機関との調整をしながら、住み慣れた地域での支え合いづくりを行っています。



どんな組織で何を担当しているの？

地域支援課は2つの係で構成されています。地区支援係には主に保健師が配属されています。地域サポート係は、社会福祉職などさまざまな職種で構成されています。

地区支援係(第1・2係) (☎ 044-856-3302)

- 1 健康づくり関連事業
公園体操などの地域での活動支援、たばこ対策など
- 2 介護予防事業
介護予防事業、介護予防活動支援事業、
家族介護支援事業など
- 3 母子保健業務(子育て支援)
母子健康手帳の交付、乳幼児健診、母子の保健相談(両親学級、新生児訪問、
こんにちは赤ちゃん訪問、育児相談、発達支援)、子育てグループ支援、地域づくりなど



- 4 その他の健康支援など
 公害病被認定者の支援、ぜん息教室や指定難病健康相談講演会などの開催、
 認知症カフェ・ママカフェなど自主活動への支援など

地域サポート係 (☎ 044-856-3308)

- 1 児童福祉関係業務 (児童家庭相談業務) : 子どもの養育や児童虐待等の相談
- 2 認知症普及啓発関連業務 : 認知症サポーター養成講座、認知症普及啓発
- 3 歯科保健業務 : 歯科相談、教室、地域での出前講座
- 4 栄養指導業務 食育推進事業 : 個別相談、教室、出前講座、食生活改善推進員養成
- 5 健康づくり事業等の地域保健事業 など

窓口にはどんな人が来るの？

母子健康手帳の交付を受けたい人

(3階 27番窓口)

(担当：地区支援係)

妊娠した人が、母子健康手帳をもらいに来ます。

〈手続きの流れ〉

- ①持ち物 (産婦人科の受診券、本人確認書類、代理申請の場合は委任状、代理の方の本人確認書類) の確認
- ②妊娠届などの記入
- ③保健師、助産師、看護師による面談
- ④母子健康手帳の交付

担当者から

～母子健康手帳を大切に～

母子健康手帳は妊娠中から子どもの成長と共にずっと使用します。途中で紛失してしまうとそれまでの成長記録や予防接種記録を確認することができなくなってしまいます。保管場所を決めて大切に。



子育てなどの相談をしたい人

(3階 28番窓口)

(担当：地区支援係・地域サポート係)

育児、学齢期の子どもの教育、離乳食、歯のことなどさまざまな相談に来ています。相談内容に応じて、保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士、社会福祉職、心理職、こども教育相談員などの専門職が対応しています。



ある日の相談から…

【子育てに悩むママから】

昼間ずっと一人で育児をしていてしんどい。生まれた子の世話と上の子の相手もしないといけなくて大変…。引っ越してきたばかりで出かける場所も分からないしママ友もないし…。新生児訪問の時に困った時の連絡先としてもらった紙「あなたのまちの保健師です」を見て、電話してみました。

A お母様にとって必要な情報を提供しますので、まずは、お話を聞かせてくださいね。必要に応じて家庭訪問もしています。お近くの子育て支援センターや子育てサロンの紹介や、初めての場所に行くのが苦手ならご相談にもあります。地域にお母様とお子様がつながるお手伝いをしていきたいと思えます。

【担当：地区支援係／保健師】

【不登校に悩む親から】

子どもが学校に行きたがらなくて…。どうしたらいいでしょうか。

A まずは状況を詳しくおかがいします。一緒に考えさせていきたいので来所してお話しするのはいかがでしょうか。お子さんには心理職が、保護者の方には社会福祉職がお話しをうかがいながら支援を進めていきます。必要に応じて教育相談員も対応しますので、ご安心ください。お子さんが来所できない場合は保護者の方だけでも相談できます。

【担当：地域サポート係／社会福祉職・心理職・教育相談員】



どんな団体・機関が関わっているの？

子どもから高齢者まで、市民が地域で健康に暮らし続けられることを目標に区役所、児童相談所、保育園・幼稚園・学校、民生委員児童委員、地域子育て支援センター、こども文化センター、病院、療育センターなどが連携して取り組んでいます。

●訪問指導員

保健師、助産師、看護師等資格を持った訪問指導員が、新生児訪問などを実施しています。

●こんにちは赤ちゃん訪問員

研修を受けた地域の人が訪問員として伺い、身近な子育て支援情報などをお届けします。

●食生活改善推進員（ヘルスマイト・宮前）

ヘルスマイト・宮前は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、地域における「食」を通じた健康づくりの担い手として活動を行っているボランティア団体です。会食会や食育教室などの食育活動に取り組み、区民の生涯における健康づくりを応援しています。

また、区が進める健康づくり事業にも関わり世代別のレシピの提案や高齢者向けオススメ料理の展示を行っています。



●運動普及推進員（ヘルスパートナーみやまえ）

ヘルスパートナーみやまえは、地域の人々が自主的に公園などで行う体操に関わるなど健康づくりや介護予防を目指すボランティア団体です。多くの団体に親しまれている「宮前区オリジナルストレッチ体操～風の中で～」や、令和4年の区政40周年に向けて制作した宮前区オリジナル「だいすきメロコス体操」が普及するよう、さまざまな場所で活動しています。

担当者から

～健康づくりボランティアを養成しています～

宮前区役所地域みまもり支援センターで開催される「健康づくりボランティア養成講座」を受講し、所定の課程を修了すると、食生活改善推進員（ヘルスマイト）・運動普及推進員（ヘルスパートナーみやまえ）になることができます。



地域支援課の職員は、どんな仕事をしているの？

●母子健康手帳の交付や乳幼児健診、健康づくりに関する教室の開催
 (担当：地区支援係)

窓口で、妊娠届提出時の面談や母子健康手帳の交付をし、さまざまな相談に対応しています。妊婦さんや子ども連れの家帯が宮前区に転入した時は、健康診査等の書類発行などの必要な手続きを行います。

また、区役所内で行うさまざまな健康診査や相談事業などで、子どもの発達の確認や育児相談を行っています。さらに健康づくりに関する教室や、プレパパ・プレママ向けの両親学級などを開催しており、幅広い年代の人と接する機会があります。

●担当地区の住民からの相談対応

(担当：地区支援係)

保健師は、地区担当制になっています。担当地区の住民からの相談に電話や窓口で対応するほか、新生児訪問など家庭訪問も行っています。

●よりよい地域づくりに向けた支援 (担当：地区支援係・地域サポート係)

地域で行われている公園体操や、高齢者や乳幼児が集まるカフェ・サロンをはじめとする地域活動の現場に出向きます。そこで参加者に直接、熱中症や感染症対策など季節に応じた健康づくりの話をして介護予防や子育て支援を行っています。

担当する地区の住民や関係機関が集まる会議に出席したり、地域活動団体の役員から話を聞いたりして、さまざまな立場の関係者と顔の見える関係を作り地域の現状を把握することも大切な仕事です。地域の強みや困りごとを関係者と共有して、現在、その地域で行われている活動の維持・発展に向けた助言や新たな集いの場や活動の立ち上げ支援も行っています。

こうした取組を通じて、誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で、安心して暮らし続けることができる地域の実現（地域包括ケアシステム）を進めています。

●●●ある職員の日●●●

- 8:30 係内ミーティング
- 9:00 地域の公園体操に参加
- 10:00 公園体操報告書の作成
- 10:30 乳幼児健康診査フォローの電話と記録（この間、相談の電話が入れば対応しながら自身の業務を実施）
- 11:45 1歳6か月児健康診査会場準備
- 12:00 昼休み
- 13:00 1歳6か月児健康診査
- 16:00 健康診査後のカンファレンス
- 16:30 健康教室の計画書資料作成

●離乳食教室や認知症サポーター養成講座等の開催、関係機関と連携した相談対応

(担当：地域サポート係)

乳幼児期から高齢期までの全世代に対する栄養・食生活の改善を目指し、離乳食教室や介護食に関する講座などを開催しています。また、認知症の早期発見・早期対応を促し認知症の人を地域であたたかく見守ることができるよう、認知症サポーター養成講座や修了者向けフォローアップ講座を開催し認知症に関する啓発を行っています。

また、さまざまな職種の職員が専門性を活かして各種の相談を受けるとともに、関係機関などと連携し、きめ細やかな支援を行っています。



受講するともらえるカード



地域支援課では、さまざまな職種の職員が働いています

- ★**保健師**…妊娠中から介護予防まで、相談支援を行っています。育児の相談、新生児訪問など家庭訪問も行います。
- ★**助産師**…妊産婦、新生児を中心に女性の健康について思春期から老年期までのライフステージにおける支援を行っています。
- ★**栄養士**…妊娠中から高齢者までの食事相談や健康づくりを行うとともに個別相談や離乳食教室、地域への出前講座なども実施しています。
- ★**歯科衛生士**…お口の健康維持のために、子どもから高齢者までの歯科相談や教室、地域での出前講座などを実施しています。
- ★**社会福祉職**…庁内外の関係部署や支援機関と連携しながら、生活課題の対応や地域活動の活性化に向けた支援を行っており、学齢期の子どもの相談や認知症サポーター養成講座の窓口です。
- ★**心理職**…学齢期の子どもの発達や育児の相談など、複合的問題を抱えるあらゆる世代の相談に心理学的な視点から支援を行っています。
- ★**こども教育相談員**…学齢期の子どもや保護者の方の相談（学校に行きたがらない・不登校など）を受けています。



お役立ち情報

●**宮前区オリジナル体操・ダンス、ストレッチ体操 展開中!**

コロナ禍をきっかけに、地域とのつながりが薄くなったり、筋力が低下したりしていませんか。

宮前区役所では、健康増進・介護予防、そして、地域包括ケアシステムの推進につなげることを目指し、宮前区オリジナル「だいすきメロコス体操・ダンス」を新たに作成しました。区民に広く愛されている「宮前区ストレッチ体操～風の中で～」と併せて、区内各所で行われている公園体操をはじめ、保育園や幼稚園、学校、障害者施設、高齢者施設の皆さんと一緒に展開し、地域のつながりの輪を育てていきます。

※「だいすきメロコス」について詳しくはP.46へ 動画はこちらから



担当者から

～公園体操に行ってみませんか～

公園体操をしている場所は区内約50か所。場所や時間が分かる「公園体操マップ」を区役所などで配布し、区ホームページに掲載しています。

